

三重の

## 生きものたより

第36号



和名：ツグミ  
学名：*Turdus naumanni*  
英名：Dusky Thrush

ツグミは、冬になるとバードウォッチャーの間で「この冬ツグミ見た？」と挨拶のように交わされるほど、冬鳥の代表格である。田畑や河原等の開けた場所で見られることが多く、顔に眉のような太い線、胸に黒い帯やウロコ状の模様があり、レンガ色の翼が目印である。跳ねるように数歩進み胸を張って姿勢良く止まりまた進むといった動作をくりかえし、飛び立つ時キックキッと二声鳴くことが多い。落ち葉をガサガサとひっくり返しながらミズや昆虫を探したり、また木の実や柿なども食べるらしく、割合グルメな野鳥かも知れない。日本へは越冬のためはるばる大陸から渡ってくるのだが、かつては渡ってきた途端にカスミ網の犠牲となり、一網打尽に捕らえられてグルメな人間の餌食となっていた時代もあった。